

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

はい・○ どちらともいえない・△ いいえ・× 該当事象がない・-

実施日: 2024年 2月 1日

環境整備・体制整備	スタッフ氏名				コメント
	A	B	C	D	
1 利用定員が指導訓練室などスペースとの関係で適切であるか	○	○	○	○	活動内容での使い分けや交互に大小の部屋を使用するなどの対策をしながら実施している
2 職員の配置数は適切であるか	○	△	○	○	毎回アリーのスタッフを一人配置し、何かあった時にいつでもサポートに入れるように対応している
3 事業所の設備などについて、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○	○	○	○	トイレ前にスロープがある
業務内容					
4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか	○	○	○	○	朝礼時や月に1回定例会議を行い、日々の業務改善ができるようにしている
5 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向などを把握し、業務改善につなげているか	○	○	○	○	年に1回アンケートを行い、保護者からの意見を参考に業務改善につなげている
6 この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○	○	○	○	ホームページでの公開と事業所内に掲示している
7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	△	△	△	△	現在は実施していないが、本部による定期評価は実施している。
8 職員の質の向上をおこなうために研修の機会を確保しているか	○	○	○	○	HT本部からのお知らせを常にチェックし、積極的に参加している
適切な支援の提供					
9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析し上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○	○	○	○	ケース会議を行いながら職員間で話し合い、課題を分析しながら作成している
10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○	○	○	○	本社で開発されたアセスメントツールを導入している。少なくとも6か月に一度見直し、情報を更新している。
11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○	○	○	○	朝礼時に前回出来たことや課題点などを共有しながらトレーニングの考案を行っている
12 活動プログラムが固定化しない工夫をしているか	○	○	○	○	同じ課題でも前回より難易度や実施方法を変更するなど活動の幅を持たせられるように工夫している
13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○	○	○	○	
14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○	○	△	△	就学前には就学準備コースとして2人程度の小集団活動を行っている。同じ年齢の生徒同士が同じ時間にならないこともあり、小集団での活動が難しいこともある。
15 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせし、その日行われた支援の内容や役割分担について確認しているか	△	△	△	△	朝礼で業務の確認は行うが、時間の都合上支援内容まで細かく確認することは難しい日もある
16 支援終了後は、職員間で必ず打ち合わせし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか	○	○	○	○	毎朝引継ぎを行い、その中で前日のトレーニングのフィードバックを行っている
17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○	○	○	○	職員間で誰が見ても分かるように徹底している。課題の残るものや前回の課題がクリアできたことに関しては詳しく記載するようにしている
18 定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○	○	○	○	保護者や相談支援員、職員と連携しながら計画書の見直しを行っている
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○	○	○	○	
20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	○	○	○	○	相談支援員と定期的に担当者会議を行っており、必要に応じて専門職が会議に参加することもある
21 学校との情報共有(年間計画、行事予定等の交換、下校時刻の確認など)、連絡調整(送迎時対応、トラブル発生連絡)を適切に行っているか	△	△	△	△	保護者を通して共有している。送迎がないため、保護者からの情報共有のみになっている。
22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	-	-	-	-	
23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○	○	△	△	相談支援員を通して他事業所と共有したり、学校向けにサポートブックを作成している。保護者を通しての情報共有になっている。
24 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供するなどしているか	-	-	-	-	
25 児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	△	○	△	△	少しずつ研修への参加や連携をとる機会を増やしている
26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	×	×	×	×	通所している生徒同士での交流はあるが外部とは難しい
27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	×	×	×	×	見学への受け入れはしたが協議会への参加はできていない
28 日ごろから子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○	○	○	○	保護者とのフィードバックの時間に情報を共有している
29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	△	△	△	△	勉強会等の時間は設けていないが、フィードバック内の助言を行っている。保護者からの相談には対応しているが講習会などは開催できていない。
保護者への説明責任等					
30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○	○	○	○	体験や契約の際に丁寧に説明を行い、問い合わせや変更点があれば随時対応している
31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○	○	○	○	フィードバック時に保護者からの相談に助言を行ったり、次回の支援に組み込むように工夫している
32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	×	×	×	×	
33 子どもや保護者からの苦情について対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○	○	○	○	保護者からの苦情、相談があった場合、フィードバックとは別に面談の時間を設けている。保護者と子どもが納得する支援を共同で考案している。
34 定期的な会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	×	△	×	×	会報等は発行していないがフィードバック時に共有している
35 個人情報に十分注意しているか	○	○	○	○	個人情報の取り扱いには十分注意しながら業務を行っている
36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○	○	○	○	
37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	×	×	×	×	
非常時等の対応					
38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知を図っているか	△	○	○	○	マニュアルは策定されているが、すべての保護者に十分な周知ができていないわけではない
39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○	○	○	○	年に2回実施している
40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保するなど適切な対応をしているか	○	○	○	○	外部研修に積極的に参加し、その後、他職員に共有している
41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明了解を得たうえで放課後等デイサービス計画に記載しているか	○	○	○	○	必要な時には保護者と相談したうえで適宜決定する
42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか	○	○	△	△	契約時のアセスメントにてアレルギーの有無を確認している
43 ヒヤリット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○	○	○	○	その都度作成し、スタッフと共有して、再発防止に努めている